

2017年国民春闘討論集会

11月26日(土)~27日(日) 和歌山県加太「シーサイド加太海月」

大阪労連秋の争議支援総行動

11月30日(水) 8:15~スタート

大阪労連青年部クリスマス企画(クリスマススイーツ教室)

12月4日(日)14:00~ クレオ大阪東

告知板

大阪府警暴言擁護の松井知事は 発言を撤回し謝罪を、即刻辞任せよ



▲10.21緊急宣伝・要請行動
▲10.28府庁一周抗議デモ

維新政治は許さない

府民と共に闘い、平和・暮らし・権利を守ろう

沖繩県東村高江で進められているヘリパッド移設工事現場の周辺で、反対する住民らに対し、10月19日に配備中の大阪府警の機動隊員が差別的な暴言を吐いた問題で、松井大阪府知事は、19日、自身のTwitterで、「表現が不適切だとしても、府警の警官が一生懸命命令に従い職務を遂行していたのがわかりました。出張(苦労様)などと投稿しました。」

10・21緊急宣伝・要請行動

国民大運動大阪実行委員会・憲法改悪阻止大阪府各界連絡会議・安保放棄大阪実行委員会は、この報道を受けて21日早朝に、大阪府庁前で松井知事に対し、府警暴言擁護撤回と謝罪を求め、その発言での責任をとり、辞任を求める緊急宣伝を実施しました。宣伝後、松井知事への辞任を求める要請書を手交しました。

10・28府庁一周抗議デモ & 個人請願行動

国民大運動大阪実行委員会他2団体は10月28日、府機動隊員の沖繩での差別的暴言を許さず、これを擁護する松井府知事の発言撤回と謝罪、辞任を求める集会を行いました。雨が心配される中、大阪城公園教育塔前に160人が集まりました。手に手に「差別発言は絶対許さない」「ヘイト知事は辞任しろ」「差別発言を擁護するな!」とプラカードや団体旗が会場を埋める中、3人の代表から、あいさつがありました。力強い抗議の声をあげるデモが府庁を一周し、道行く人にアピールしました。緊急の行動にも関わらず、松井知事への個人請願は、府民の怒り

労働組合に入って 働きやすい職場をつくろう

仲間づくり大規模宣伝

10月29日「仲間づくり大規模宣伝」を、なんば高島屋前で取り組み、38人が参加しました。「過労死・過労自殺をなくしていくためにも長時間労働を規制する働くルールを作っていこう」「働きやすい職場にするためにも労働組合に入ろう」と訴え、労働組合紹介リーフを1800枚配布すると、じっくりとリーフを見ながら歩く人の姿も見られました。



また、「最低賃金引き上げを求める署名」や「労働時間の規制強化を求める署名」に足を止め、自分の働き方に対する不満や不安を話す労働者も多く、対話となりました。

自分の働き方に疑問を持つ労働者や悩んでいる労働者に寄り添う労働組合の役割が大きくなっています。

大阪労連次世代役員育成へ

15回役員セミナーが10月15日~16日神戸フルーツ・フラワーパークで開催され、88人が参加しました。

「明日のあなたの元気のために」をテーマに、関西勤労協の中田進さんが講演。「語る力」「働きかける力」を磨き、学習する必要性を強調しました。



「明るい会」要求と運動の交流集会

「明るい会」 要求と運動の交流集会

11月5日「明るい会」要求と運動の交流集会が行われ、80人が参加しました。

北河内自治体キャラバン

北河内地区協議会では、1995年から「北河内自治体キャラバン(懇談会)」を実施しています。今年も10月19日から3日間、6市19日(延期)自治体と懇談(守口市11月に延期)。地域住民の暮らし・福祉向上をめざし、文書回答に



門真市との懇談(10月20日) 枚方市との懇談(10月21日)

として640人が提出されました。大阪府の長の立場でありながら、人権侵害

を平然と擁護する許せない行為です。松井知事に辞任を求めましょう。

が参加。中山徹奈良女子大学教授が「自治体を巡る状況と今後の展望」と題して講演しました。参加者は、5つの分散会にわかれ、維新政治を打ち破り、府民の暮らし・要求に

基づき約1時間、地域経済活性化や雇用の確保・非正規問題等9項目の要望に基づいて懇談しました。

天満でとどけ

東野圭吾 著書の「天
空の蜂」が
再び注目を
あびてい
る。稼働中
の原子力発
電の上空
に、無人の
超巨大ヘリ
コプターを
静止させて、
犯人が日本
中の原子力
廃炉にしよう
と企む内容
である▼1995
年に福井県で起
きた「もんじ
ゆ」事故がき
っかけで出
来た作品である。
著者の東野圭吾自身、
大学で電気工学を学
び、著書の中
でも原発問題の
矛盾を指摘し
ている。しかも、
この著書が20年
前に書かれてい
るにもかかわらず、
現代でも意味が
通じるのが驚きだ。
▼10月の新選
挙では、東京電
力柏崎刈羽原発
再稼働は認め
ないという県民
の意思が示され
た結果となった。
次世代への負
担を減らすこと
が、我々の責
務である。(N)

国労大阪会館を

研修・学習会などにご利用ください

JR・天満駅 地下鉄・扇町駅 下車すぐ

◆身障者用昇降機設置

お申し込み ☎06(6354)0661

〒530-0034 大阪市北区錦町2-2

